令和7年度「全国学力・学習状況調査」の分析結果と改善策 札幌市立栄西小学校

令和7年4月17日(木)に全国一斉に行われました「令和7年度 全国学力・学習状況調査」の本校の結果を基に、調査における成果と課題、そして改善の方向性について考察しましたので、お知らせします。なお、調査教科は国語と算数、理科を対象に「知識」や「活用」などに関する問題が出題されました。

今回の調査における課題

改善の方向

小学校

国

語

小学

校

算数

<課題>

- ●情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。
- ■話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。
- ●目的や意図に応じて、日常生活の中から 話題を決め、集めた材料を分類したり関係 付けたりして、伝え合う内容を検討すること ができる。

☆様々な学習活動において、目的を意識しなが ら、自分に合った方法で情報を整理できるように する活動の充実。

- ☆共通点や相違点を整理したり、共感した内容や 納得した事例を取り上げたりして、自分の考えを まとめる活動の充実。
- ☆相手の答えを予想したり、予想した答えと関連して聞きたいことを考えたりするなど、聞くときの場面や状況を意識する活動の充実。

<課題>

- ●簡単な二次元の表から、条件に合った項目 を選ぶことができる。
- ●分数の加法について、共通する単位分数 を見いだし、加数と被加数が、共通する単 位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記 述できる。
- ●数直線上で1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えることができる。
- ☆目的に応じて、簡単な二次元の表から、導いた 結論の根拠となる数値を読み取ることができるよ うにする活動の充実。
- ☆分数の加法について、数の表し方の仕組みや 数を構成する単位に着目し、既習の整数の加 法に帰着できるようにする活動の充実。
- ☆数直線上の目盛りが表す数を分数で表すことで、分数の意味や表し方について理解を深めることができるようにする活動の充実。

<課題>

小学校

理

科

- ●電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いている。
- ◆ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いている。
- ●レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見いだし、表現することができる。
- ☆観察、実験の結果や結論を、図に整理したり、 言葉で説明したりするなど、知識と関係付けて 理解を深める活動の充実。
- ☆図鑑などと照らし合わせて、おしべやめしべの 部位と名称を説明したり、複数の種類の花を観 察し、その共通点としておしべとめしべを見つけ たりする活動等の充実。
- ☆事実を比較し、差異点や共通点を基に、具体的 な条件に着目し、問題を見いだすことができるよ うにする活動等の充実。

児童質問紙の結果から (全国平均と比較し、肯定的回答の多い項目、少ない項目等を抽出)

- ○「先生は、自分のよいところを認めてくれている」と答えた児童の割合が高い。
- ○「理科の勉強は得意、好き、よく分かる」と答えた児童の割合が高い。
- ●「毎日、同じくらいの時刻に起きる」と答えた児童の割合が10ポイント以上低い。
- ●「算数の授業で学習したことを、ふだんの生活の中で活用できている」と答えた児童の割合が 10 ポイント以上低い。
- ★「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いている児童ほど、3教科の正答率が高い傾向が見られる。